



瓊浦高等学校
学校通信
第 54 号

平成29年2月28日発行
電話 095-826-1261
FAX 095-820-5245



「卒業記念日」

教頭 小林 勝

3年生の保護者の皆様、いよいよお子様の卒業のときがやってきましたが、皆様にとって、この3年間の中で「一番の思い出」は何でしょうか。脳裏に浮かぶのは、お子様が最も輝いた瞬間であるかも知れませんが、毎朝のお弁当作りの1コマかも知れません。数多くの思い出の中から、一つを選ぶことは難しいことかも知れませんが、時を経て彼らの子どもたちが高校生になったとき、その孫に語ってあげたいことをしっかりと心に刻み、言葉に残しておいてはいかがでしょうか。

3年生諸君にとって瓊浦高校3年間の証は、部活動や学校行事、進路目標達成や資格取得へ向けての取組など高校生ならではの体験であり、ともに汗を流し、切磋琢磨した仲間であり、逞しい青年へと成長した自らの姿そのものであろうと思います。これから何十年の時が流れても、瓊浦高校時代の思い出は色あせることなく、宝物として心の中に輝き続けることでしょう。

「うちの子はあまり成長していないような・・・」と不安な思いの保護者の皆様、心配はご無用です。教員生活を長く続けていると、卒業後に久しぶりに会った教え子の成長や変化に驚かされることがよくあります。高校時代は地味で目立たなかった生徒や、やんちゃで指導に手を焼いていた諸君が、10年後、20年後に見違えるように立派になっていることも珍しくありません。小学校や中学時代から実力を蓄えてきた諸君が高校で大輪の花を咲かすこともあれば、高校時代は堅いつぼみのままに、その根を広く深く張ることに全力を費やした諸君もいます。また進路や様々なことに悩み続け、ほとんど前に進むことが出来なかった諸君もいます。「人生は正解を見つける旅ではなく、歩んだ道のりを正解にしていく旅」という言葉があります。自分の体験を通して得たものすべてが、貴重な財産です。苦しく苦しい経験こそが、大きな財産となります。人生において、無駄な経験は一つもないと言われる。大人になってそのことに気づくことが、人生を正解にしていくということなのかもしれません。

4月から社会人となる諸君はもちろん、大学や専門学校へ進学する諸君も、いよいよ自分の道

を歩いていくこととなります。高校卒業は、同時に巣立ちのときでもあります。卒業を機に、親子でこれまでを振り返ってみたいかがでしょうか。これからの人生について、語り明かしてみるのもいいでしょう。家族でぜひ、素敵な「卒業記念日」を設定下さい。

最後に1, 2年生の保護者の皆様、今年一年いかがだったでしょうか。ある数学者の説によると、時の流れの体感速度は、2年目は1年目の2分1、3年目は1年目の3分の1だそうです。2年生はあっという間に卒業の日はやってきます。進路決定のときまであとわずか半年です。3ヶ月後には最後の県高総体もあります。残りの時は少なく、経つのは早くなります。今という時を、一日を大切にしていきたいものです。

パテントコンテスト

平成28年度パテントコンテスト（主催：文部科学省・特許庁・日本弁理士会）において情3Aの杉本翼君が考案した「ジャッキアップポイントプロテクター」が優秀賞を受賞しました。高校生、高等専門学校生及び大学生を対象に開催され今年度は340件の応募の中、私立高校としては唯一の受賞となりました。1月の東京での授賞式ではコンテスト委員長の毛利衛さん（元宇宙飛行士）から「あらゆる発明の背景には社会のため、誰かのためという大きな視点がある」というお話がありました。2月より特許出願支援対象として特許申請の書類作成が始まっています。特許取得、実用化の実現、そして本発明が社会貢献の一役となることを思い描きながら準備を進めていきたいと思ひます。



長崎菜の花忌で朗読

2月12日（月）風頭公園にて開催された故司馬遼太郎を忍ぶ「長崎菜の花忌」に、本校演劇部11名が参加し、『十六の話～訴えるべき相手がないまま』を朗読しました。この朗読には6年前から参加し、主催者の方からは大変感謝されています。途中雪が降りとても寒いなか、多くの司馬遼太郎ファンが来るなど盛り上がりました。メディアの取材もたくさんありましたので、ニュース・新聞等にご注目ください。



《主な行事》 3月

- 1日（水） 卒業証書授与式
- 3日（金） 強歩大会
- 6日（月） 写真撮影（～7日）
- 7日（火） 進路ガイダンス（2年）
- 8日（水） AED学習（1年）
- 9日（木） 陶芸研修（機械科1年）
- 14日（火） 教科書販売
- 15日（水） 美術鑑賞（美術選択クラス）
- 16日（木） 校内企業説明会（1・2年）
- 18日（土） 追試補習・補講開始
- 31日（金） 学用品販売



エイサー同好会 ランタンフェスティバル出演

1月27日(金)から2月11日(土)に行われた2017長崎ランタンフェスティバルにエイサー同好会が出演しました。期間中唐人屋敷会場と孔子廟会場において、8日間計15回演舞しました。昨年秋に引退した3年生も応援に駆けつけてくれ、久しぶりに3学年揃っての本番になりました。開催期間後半には2年生が修学旅行と重なり参加できず、少人数での演舞となりましたが、3年生の引退演舞を盛り上げようと、最終日には卒業生も加わってくれました。3年生にとっては大変良い思い出になったと思います。このランタンフェスティバルが彼らの本当のラストステージとなりました。

1年生もこの期間中にたくさん経験を積み、自分たちで創作した新曲も初披露し大きく成長してくれました。

たくさんの方に演舞を見ていただく機会をいただき本当に有り難く感じました。来年は今年より良い演舞ができるように今後も頑張っていきますので応援よろしくお願い致します。



修学旅行

2月6日(月)~10日(金)にかけて、第2学年の修学旅行が実施されました。1日目は空路東京へ移動し、そこからバスで上越に向かいます。途中浅草に立寄り、1時間ほど散策を楽しみました。2日目からはスキー・スノーボード研修。最初こそ苦戦していましたが、あっという間に上達し、翌日にはリフトに乗り、急な斜面も滑り降りる生徒も多く見られました。3日目の午後までスキー・スノボを楽しみ、夕方からは東京へ移動。4日目は自主研修で、班ごとにLHRなどを使って作成した計画をもとに都内を回りました。周到に準備し食事をする店まで計画通りに回った班、観光名所を効率よく回った班、複雑な電車の路線に苦労した班などさまざまでしたが、全員無事ホテルに帰着しました。最終日のディズニーランドでは、アトラクションに買い物にと夢の国を満喫し、とても短く感じたようです。

大きな事故や心配されたインフルエンザもなく、参加生徒全員が予定通りの行程をこなすことができました。皆が約束事や時間を守りながら精一杯楽しみ、充実した修学旅行となりました。



卒業証書授与式 表彰者一覧

瓊浦学園賞

柳澤 美月(龍普3A)

校長賞(証書総代)

林田 大史(龍普3A)

中田 真帆(情3A)

池松 潤一郎(龍機3A)

答辞

末岡 拓美(龍普3A)

私学賞

御厨 茜(龍普3B)

長崎県教育委員会表彰

松田 京子(龍普3A)

産業教育振興中央会賞

出口真帆(情3A)

青田 岳紀(龍機3A)

商業教育成績優秀者表彰

池田 美久(情3A)

県高体連表彰

バドミントン部男子

原口 翔多(龍普3A)

長野 恭大(龍普3A)

芦塚 貴一郎(龍機3A)

松林 雄太(龍機3A)

高体連卒業生顕彰

江崎 ちひろ(龍普3B)

高文連卒業生顕彰

井上 拓也(普3D)

全国高校生新聞表彰

下野 太雅(普3C)

特別奨励賞

山下 拓真(機3C)

沖村 倅太(機3D)

特別功労賞(団体の部)

バドミントン部男子

ハンドボール部男子

特別功労賞(個人の部)

山口 真奈 溝田 南

橋浦 茜 杉本 翼

(以上情3A)

体育・文化功労賞(団体の部)

バドミントン部男子

ハンドボール部男子

卓球部男子

体育・文化功労賞(個人の部)

山口 将吾(龍普3A)

田中 侑人(龍普3A)

中ノ瀬 聡汰(機3D)

記念品贈呈

松原 拓実(普3D)

瓊浦高等学校同窓会 記念品受領

高松 英生(機3B)

全商研主催検定

3種目以上1級合格者表彰

4種目合格者

池田 美久 出口 真帆

中田 真帆 山口 真奈

(以上情3A)

3種目合格者

後田 悠 杉本 翼

山田 侑羽里 (以上情3A)

ジュニアマイスター・ゴールド

青田 岳紀(龍機3A)

森 潤樹(機3B)

ジュニアマイスター・シルバー

宮野 叶也(龍機3A)

村里 優香(龍機3A)

山口 沙綾(龍機3A)

坂口 響(機3B)

ビジネスマイスター長崎

池田 美久 (以上ゴールド)

後田 悠 出口 真帆

中田 真帆 山口 真奈

山田 侑羽里 杉本 翼

(以上シルバー)

入江 陽也 経塚 幸生

竹谷 凌馬 石松 雅子

田上 麻瞳佳 田添 智早

椿山 葵生 西 千鶴

畠中 真 溝田 南

(以上ブロンズ)

3ヶ年皆勤賞

総代 山崎 祐貴(機3B)

1ヵ年皆勤賞

総代 松永 千尋(龍普3B)